



トルコ至宝展 しほうてん
 京都・家族の旅①

若い頃のように、自後、京都で開催されて由に旅することが体力いるのを知り、下の娘的に出来なくなつた。と3人で京都に行き、しかし、前向きに希望や夢を持ち続ける時、家族の協力もあってそれが実現する。今回の京都・家族の旅もその一つだ。

夫婦でトルコを旅したのはもう10年以上前のこと。トルコがチュリップの宮殿・トプカピで有名なことを今回旅で初めて知った。東京へ住む長女が「トルコ至宝展」が開催されていることを知らせてくれたが、東京まで2人で行くことに健康的に迷いがあつた。同じ展覧会が東京の



トルコ文化年2019
トルコ至宝展
 チューリップの宮殿トプカピの美
 2019 Turkish Culture Year
 The Treasures and the Tradition of "Lale" in the Ottoman Empire

エメラルドやルビーをちりばめた展示品

夫、家族全員一致の旅行、家族旅となる。間もなく4歳になる孫一家も合流し、3日間の京都家族旅となる。間もなく4歳になる孫一家も合流し、3日間の京都家族旅となる。間もなく4歳になる孫一家も合流し、3日間の京都家族旅となる。

エメラルドやルビーをちりばめた展示品
 チューリップが描かれています。



今、国立近代美術館で開かれている至宝展入口のイスラムの花にふさわしいチュリップ。たかがチュリップと思つていたが、来年からチュリップをもつと大切に育てたい。勿論、庭の数々の花を差別することなく。先日まで来客の目を楽しませてくれ主役であつた真紅のカサブランカに続いて白のカサブランカが咲き始めた。チュリップや派手なカサブランカに限らず、自然が我々にもたらす恵みには感謝あるのみである。



前回のトルコの旅で買い求めたチュリップ模様の品々



今日は留守番してくれた孫の日向君